

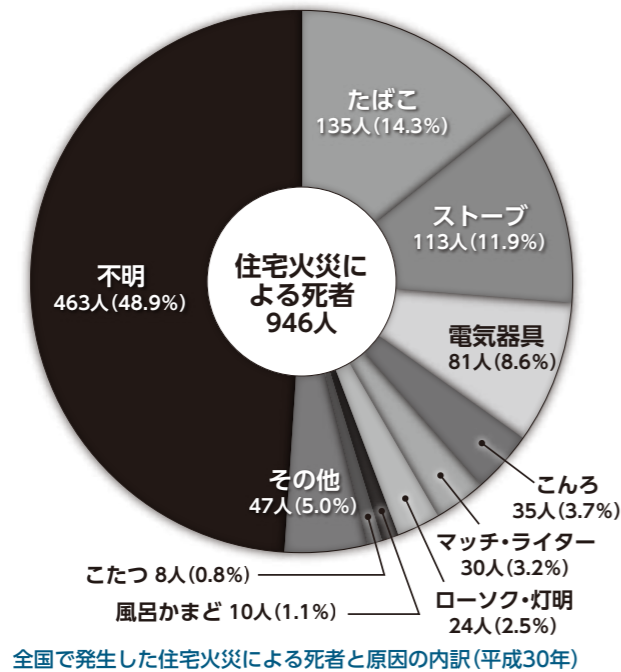
エキサイト広場に新しいトレーニング器具が登場

エキサイト広場のトレーニング室に新しい器具を導入しました。
今回導入されたファンクショナルトレーナーは、ケーブルを使って腕や背中、足など全身を鍛えることができ、日常動作の改善から身体機能の向上まで幅広い用途に使えます。
トレーニング経験者はもちろん、初めての人もこの機会にぜひ利用してください。
☎ スポーツ振興室 (☎65・5592)



※この器具は、スポーツ振興くじ助成金を受けて導入しています

住宅火災を未然に防ぐための注意点や対策、万が一火災が発生した場合の対処方法を確認し、住宅火災に備えましょう。



総務省消防庁の統計によると、近年の全国での火災発生件数は年間3万5000件を超え、1日の平均発生件数は1000件程度、14分に1件、火災が発生しています。
また、住宅火災による死者数は年間900人前後で、年齢別で見ると65歳以上の人が約7割を占めています。住宅火災は、ガスこんろの火の消し忘れなど「ついつい」が原因で発生することが多くあります。

「ついつい」が危険のもと!! 住宅火災に注意しましょう!!



《特に気を付けること》

- ・寝たばこは絶対にしない
- ・ガスこんろなどの火を付けたままでそばから離れない
- ・電気のコンセントはホコリを取り除き、たこ足配線で使用しない

《住宅火災に備える四つの対策》

- ・逃げ遅れを防ぐために、定期的に住宅用火災警報器の点検を行う
- ・寝具やカーテンなどは防災品を使用する
- ・火を小さいうちに消すために、住宅用の消火器などを設置する
- ・日頃から隣近所との協力的体制をつくっておく

《万が一、火災が発生してしまったら》

- ・すぐに119番通報する
- ・大声で周囲に火災を知らせる
- ・火が天井に燃え広がらないうちに、素早く消火する
- ・火が天井に燃え広がろうとしていたら、すぐに逃げる
- ・煙の中を逃げる時は、タオルなどで口を覆い、できるだけ姿勢を低くする

☎ 消防署予防課 (☎64・4899)

9月20日は「バスの日」です ～新型コロナウイルス感染予防をして公共交通を利用しましょう～

9月20日は日本で最初にバスが走った日を記念する「バスの日」です。バス会社などの公共交通事業者では、新型コロナウイルス感染予防を徹底しています。公共交通を利用する人も、感染予防にご協力をお願いします。
☎ 建築営繕課 (☎64・4815)

感染予防に徹底して取り組んでいます

交通事業者は新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに基づき、
・係員や乗務員のマスクの着用
・車内や駅構内の定期的な換気や消毒
などの感染予防に徹底して取り組んでいます。

利用者の皆さんへ協力をお願いします

公共交通機関を安心して使用するため、感染を予防する新たな利用スタイルの実践にご協力をお願いします。
・車内や駅構内においてマスクを着用する
・混んでいる時間帯は避けて、会話は控えめに
・できるだけ人との間隔を空ける など

市内公共交通機関のお得情報 ※詳しくは建築営繕課までお問い合わせください

- ①あなただけの「マイ時刻表」を提供します
- ②65歳以上の人限定！京福バス市内区間が100円で利用できます
- ③まちなか循環バスの定期券を購入した人にお買物券を進呈します
- ④J R 越美北線の団体利用(5人以上)や回数券、定期券の購入に対して助成します



名水大野 地鮎を食す日

大野の夏の風物詩といえば鮎釣り。
大野の夏の味覚、地元で釣れた鮎を香ばしく焼いて、限定販売します。清流で育った地鮎のおいしさをぜひ味わってください。
【販売日・場所】
月日 9月27日(日)
場所 ①市内各鮮魚店 ※9月21日(敬老の日)までに各鮮魚店に直接予約。1店舗当たり予約順に20~40匹を販売
②結ステーション 午前10時から限定400匹を販売
料金 1匹500円
☎ 市漁業協同組合(大野商工会議所内)☎66・1230



七間朝市 ~みんな感謝の日曜日~

日時 9月20日(日)午前6時~11時(9月、11月の第3日曜日開催)
内容
○朝市お買い物券販売 日頃の利用に感謝し、お徳なお買い物券を150組限定で販売します
お買い物券 1組500円(100円券6枚つづり、当日のみ有効)
販売方法 当日午前6時から会場受付で販売
○お楽しみ抽選会 お買い物券を購入した人に抽選で出店者が提供した野菜などをプレゼント
※午前6時30分ごろから

○七間朝市を体験できる「出店体験」
朝市に出店してみたい、体験してみたい人を対象に「出店体験」を実施します。体験を希望する人は問い合わせください
時間 午前6時30分~11時
対象 県内在住者
販売品目 野菜・加工品・手作り雑貨など
※加工品の販売は営業許可を持つ人に限ります
締切 随時受付中
☎ 朝市出荷組合(☎69・9520)※平日の午前中のみ
農業林業振興課(☎64・4818)

イベント・催し

第97回ハローピープル「秋の夜の図書館寄席」

日時 9月15日(金)午後7時～8時30分
場所 図書館
出演 田舎家山山さん、二結亭翔剛さん
参加料 無料
☎ 図書館 (☎65・5500)

認知症や介護のこと お茶を楽しみながらゆつくり話ませんか?

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど、なんでも相談できるよろず相談を実施しています。専門職がいまので、気軽に立ち寄りてください。

◆オレンジカフェ

日時 9月18日(金)午後1時～3時
場所 和が家(送迎可、☎69・1108に連絡してください)
内容 三味線に合わせて民謡にチャレンジ
講師 岩田千津子さん
参加料 100円

◆結のカフェ(時間内500円)

日時 9月20日(日)午前9時30分～正午
場所 県民せいきょう大野きらめき
内容 家で気軽にできる竹田式体操講座
～憂うつな気分を吹き飛ばそう!～
定員 10人
参加料 100円
持ち物 タオル、5本指の靴下
申込締切 9月15日(金)
申込先 県民せいきょう大野きらめき

(☎66・1211)

◆和らぎカフェ

日時 9月27日(日)午後1時～3時30分
場所 大野和光園
内容 脳トレーニング、交流、相談
参加料 100円
☎ 健康長寿課 (☎65・5046)

第52回大野市民ゴルフ大会

月日 10月4日(日)
時間 午前9時30分競技開始
場所 フクイカントリークラブ(坂井市)
内容 個人競技、18ホール、ストロークプレーとする(参加者全員ダブルペリア方式、男子30、女子40打ち切り、表彰式なし)
参加料 1000円(協会費)
申込方法 問い合わせ先に電話で申し込む
申込締切 9月22日(日)秋分の日
その他 9月30日(日)以降のキャンセルはキャンセル料が掛かる

☎ 喫茶コミック 加藤さん (☎65・1113)

越前おおのめいりんオペラ塾事業

第17回トレモロコンサート
月日 10月4日(日)
時間 午後1時開場 2時開演
場所 学びの里「めいりん」
チケット 1000円(高校生以下無料、ただし整理券必要)
出演 ゲスト 勝木陽子さん、天勝まゆみさん、北方恭史さん

お知らせ

大野・勝山地区縁結び結婚相談会

日時 9月20日(日)午前9時～正午
場所 結とぴあ
内容 県の研修を受けたボランティア「地域の縁結びさん」が個別にアドバイザーやお相手紹介などの相談対応を行う
対象 結婚を考える25～44歳までの独身男女(大野市・勝山市在住者)
参加料 無料
申込締切 9月19日(土)
☎ 地域の縁結びグループ結いザウルス・縁結びの会 玉木さん (☎090・8269・8529)

ごみの祝日、第4日曜日受け入れ

日時 9月21日(日)敬老の日、22日(日)秋分の日、27日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分
場所 ビュークリンおくえつ
☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合 (☎66・6690)

無料法律登記相談会

県司法書士会大野支部では、次の日程で無料法律登記相談会を行います。
日時 9月26日(日)午前9時30分～正午

場所 和泉ふれあい会館(道の駅九頭竜)
内容 相続、不動産の登記、会社・法人の登記、多重債務、成年後見など
☎ 県司法書士会大野支部 植村さん (☎65・4143)

職場トラブル解決・休日無料相談会

賃金や労働環境など、労使関係の悩みや不安はありませんか。労働問題の専門家が相談に応じます。誰でも無料で相談できるので、気軽に申し込んでください。
日時 10月4日(日)午後1時30分～4時30分
場所 アオッサ(福井市)
申込方法 県労働委員会に電話か電子メールで申し込む(当日会場受付も可)
申込締切 10月2日(金)午後5時
☎ 県労働委員会 (☎0776・20・0597)
電子メール roui@pref.fukui.jp



調停手続相談

交通事故、金銭や土地、建物などのトラブル、離婚や遺産相続などの家庭問題の解決には「正式な裁判より簡単に費用が安く、調停委員の仲介による話し合いによって円満解決が見込める調停が便利です。調停委員が調停手続について無料で相談に応じます。予約は不要なので気軽に相談してください。

日時 10月9日(日)午前10時～午後3時
場所 学びの里「めいりん」

☎ 大野調停協会(大野簡易裁判所内) (☎66・2120)

救急車の適正利用に協力をお願いします

近年、救急車の出動件数が増え、中には緊急性や必要性のない利用も見受けられます。救急車は早急に病院での診察が必要な人のためのものです。大切な命、救える命を救うために、救急車の適正利用に協力をお願いします。

※傷病者の様子や事故の状況などから、急いで病院へ連れて行ったほうが良いと思ったときには、迷わず119番通報をしてください

☎ 消防署警防課 (☎64・4898)

知っていますか?

「建設業退職金共済制度」

建設業退職金共済制度は、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者を対象

として設立された退職金制度です。事業主が、労働者の働いた日数に応じて掛金を積み立てることにより、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに共済から退職金が支払われます。掛金は事業主の負担ですが、全額非課税となるほか、国が掛金の一部を助成しています。

対象 建設業を営む人(事業主)、建設業の現場で働く人(労働者)
掛金 日額310円
その他 詳しくは問い合わせるか「建退共」で検索
☎ 建設業退職金共済事業本部 (☎03・6731・2867)

教室・講座

水の循環講座「スイスイ課外授業」

大野には地下水のほか、食や歴史、イトヨや天空の城など、多くの宝物があり、「水」の循環を通してつながっています。この貴重な地域資源である「水」をさまざまな切り口から学び楽しむ「スイスイ課外授業」第2回を開催します。

日時 ①9月11日(日)午後7時～、②9月13日(日)午後1時～※①②とも同じ内容
場所 越前おおのの水のがっこう

テーマ 湧水地を通して大野をもっと知ろう
講師 湧水再生対策室職員
定員 各10人(先着)
申込方法 電話か電子メールで申し込む
申込締切 開催日の前日午後1時まで

ピアノ 西尾順子さん、石蔵陽子さん
司会 太田実穂さん
☎ トレモロ 脇本さん (☎090・2834・2691)

大野市民学校第2講「食と健康」生活習慣病予防で健康寿命を延ばそう

生活習慣病のリスクを知り、健康寿命を延ばすための食事について学びましょう。
日時 9月17日(日)午後1時30分～3時
場所 学びの里「めいりん」
講師 仁愛女子短期大学教授 牧野みゆきさん
定員 20人
受講料 無料
申込方法 電話かファクス、電子メールで申し込む
☎ 生涯学習課 (☎65・5590) FAX 66・2885)
電子メール shogaigakushu@city.fukui-ono.jp

博物館講座「大野市の化石研究」

学芸員が平成27年度から令和元年度までの本市の化石研究活動を振り返り、これまでの研究成果などを紹介します。
日時 9月26日(日)午後1時30分～3時
場所 結とぴあ
講師 市学芸員
定員 25人(先着順、当日受付不可)

募集

フレイルサポーター2期生募集

高齢者のフレイル(虚弱)の兆候を早期に発見し、介護予防と健康づくりを推進する市民ボランティアを募集します。応募には次の講座を受講してください。
日時 9月9日(日)午前9時30分～午後3時30分

場所 結とぴあ
内容 講義と実技演習
対象 概ね74歳以下で普通運転免許を持っており、年3回程度の活動に参加できる人
募集人数 20人(先着)
活動内容 公民館や集落センターなどに出席して、筋肉量計測などの「フレイルチェック」を行い、フレイル予防の普及啓発を行う。活動時間は1回当たり2～3時間。10人程度のグループで活動
申込方法 電話で申し込む
申込締切 9月7日(日)
☎ 健康長寿課 (☎65・7333)



市営住宅などの入居者募集

募集物件	募集戸数	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅	コーポ花山(牛ヶ原) 15戸(1DK)、 4戸(2DK)	随時	光明寺福祉会 (☎65・7132)
市営住宅	国時団地(国時町) 3階1戸(3DK)、 4階1戸(3DK)	9月1日(火) ～11日(金)	建築営繕課 (☎64・4815)
優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町) 1階1戸(2LDK)	随時	

※1 家賃は収入に応じて変動します
 ※2 それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

宝くじ公式サイトで宝くじを 購入できるようになりました!

お得な特典、便利なサービスいろいろ!
宝くじ公式サイト会員登録ステップ

STEP1 「宝くじ公式サイト」を検索!メールアドレスの登録(仮登録)

「宝くじ公式サイト」を検索して、宝くじ公式サイトの新規会員登録ページでメールアドレスを登録(仮登録)します。



STEP2 会員情報の入力(会員登録)

入力いただいたメールアドレス宛に、メールが届きます。



メールに記載されている会員登録用のURLをクリックします。



画面に従って、氏名や生年月日等の情報を入力いただくと新規会員登録が完了します。



宝くじ売り場でポイントをためる/つかうための手続きは以上で完了です。

宝くじ公式サイトでのネット購入をご利用の方は、引き続き次のSTEP3の手続きをお願いします。

STEP3 決済情報の入力

ネット購入をご利用される方は、宝くじを購入するための「クレジットカード情報」および当せん金のお受け取りに利用する「口座情報」をご登録ください。

以上で、カンタン・便利な宝くじの「ネット購入」がご利用いただけるようになります!

クレジットカード情報のご登録にあたり、下記の2点をご確認ください。

① **宝くじ公式サイトで利用可能なクレジットカード発行会社か**

② **本人認証サービス(3Dセキュア)を有効化しているか**

クレジットカード発行会社の確認方法、本人認証サービス(3Dセキュア)について詳しくは https://www.takarakuji-official.jp/special/creditcard_guide/ をご確認ください。

宝くじコールセンター

TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)

受付時間 10:30～18:30 (土・日・祝日、年末年始を除く)

※電話番号を十分ご確認の上、おかけ間違いのないようお願いいたします。

本件に関する
お問い合わせ先

※有料広告

ふくいチャイルドライン受け手ボランティア募集

ふくいチャイルドラインは子ども専用の電話です。子どもの声を聞く奥への受け手ボランティアとしてあなたも活動してみませんか。活動には次の研修の受講が必要です。

日時 9月6日(日)、13日(日) 午前10時～午後5時※「Zoom」で開催。両日受講が必要

内容 講演やガイダンス

対象 心身ともに健康な19歳以上の成人

定員 80人(先着)

研修費 2日間で8000円

その他 申込方法など詳しくは問い合わせください

☎ 認定NPO法人 県子どもNPOセンター (☎0776・97・8460)

令和2年度大野市図書館ボランティア募集

ボランティアとして市図書館の運営に協力できる人を募集します。
 対象者 市図書館で活動する意欲と熱意のある人

活動内容 書架整理、書架への資料返却
 活動期間 10月～令和3年9月※登録は1年間とし、毎年更新

活動日および時間 図書館の開館日の午前11時～午後5時のうち、活動可能な時間

説明会・研修会 活動内容の説明会および研修会に必ず参加してください。説明会に参加した人を図書館ボランティアとして登録します

日時 9月17日(日) 午前10時30分～正午、27日(日) 午後1時30分～3時※どちらかに参加

場所 図書館

内容 ボランティア活動内容や図書館の概要などの説明と資料整理の研修

◆服装 動きやすい服装

◆申込方法 申込書に記入し、郵送または図書館に直接持参

◆申込締切 9月12日(日) 必着

☎ 図書館 (☎65・5500)

〒912-10084 天神町2-1-4

放送大学10月入学生募集

放送大学では令和2年10月入学生を募集しています。放送大学はテレビ(BS放送)やインターネットで授業を行う、入学

試験のない通信制の大学です。生涯学習や資格取得、キャリアアップに最適です。
 出願期間 9月15日(日) まで
 ☎ 放送大学福井学習センター (☎0776・22・6361)

第54回 大野市総合文化祭 美術・作品展 作品募集

展示日程 11月1日(日)～3日(火) 文化の日
 展示場所 結とびあ
 募集部門 絵画・日本画・書道・写真・工芸・造形・文芸

出品点数 1人2点まで

参加資格 市民および市内に勤務する人

◆申込期間 9月1日(日)～30日(日)

◆申込先 学びの里「めいりん」、各公民館

◆作品搬入 10月29日(日)、30日(月) 午前10時～午後6時

◆作品搬出 11月3日(火) 文化の日 午後4時～6時、4日(水) 午前9時～午後6時

◆その他 詳しくは募集要項で確認してください。要項は、「学びの里「めいりん」、市役所、文化会館、図書館、各公民館」にあります

☎ 生涯学習課 (☎65・5590)



コロナに負けないぞ!! 七間楽市出店者募集

七間通りに県内各地の作家が手掛けた雑貨や農作物など多彩な品物が並ぶ「七間楽市」の出店者を募集しています。

日時 10月18日(日)

場所 七間通り

◆出店資格 県内在住の個人またはグループ

◆出店料 1ブース1000円(約3㎡×3㎡)。朝市出荷組合員は無料。電気を使用する場合は別途500円

◆出店品目 自作の手作り品など ※加工品の販売は営業許可を持つ人に限ります

◆申込方法 出店申込書に必要事項を記入し、問い合せ先に提出

◆申込締切 10月4日(日)

◆その他 詳しくは問い合わせください

☎ 七間商店街振興組合 (☎69・9520) ※平日の午前9時～正午

山元醤油味噌醸造元 (☎66・2106)

パナデリア七間本店 (☎65・0030)

目標金額 **800万円!!**

- クラウドファンディング -

～結の花火プロジェクト～ 支援金募集

大野商工会議所青年部では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりさまざまなイベントの中止が余儀なくされるなか、大野に関わる全ての人々が心を一つにして「大野はコロナに負けない!」という気持ちを示すことができるよう、クラウドファンディングで支援金を募り、花火を打ち上げる事業を実施します。

◆募集期間 9月30日(日) まで

◆打ち上げ日時 本年秋ごろを予定

◆打ち上げ場所 市内3カ所で打ち上げ予定

◆その他 ・寄付方法など詳しくは、「結の花火プロジェクト」ホームページを確認してください

・正式な打ち上げ日時などは寄付者にのみお知らせします

☎ 大野商工会議所 (☎66・1230)



専用ホームページ

～みんなでスポーツ～ ママ&ベビー体操教室

大人や子どもだけでなく、赤ちゃんにも体を動かしたいという気持ちがあります。この教室は赤ちゃんの「動きたい!」という気持ちを大事にする体操教室です。音楽に合わせて体を動かしたり、ボールやバスタオルを使って体操します。親子のスキンシップを通じて発育や運動能力を促進し、脳育にも効果があるとされています。

日時 9月29日(火)、10月2日(金)、6日(日)
(全3回) 午前10時～11時

場所 エキサイト広場

講師 (株)PuReMa MAYUさん

対象 生後4カ月～3歳の幼児と保護者

定員 10組(先着)

受講料 親子1組1000円

持ち物 運動のできる服装、タオル、バスタオル、飲み物、マスク(保護者のみ。体操中は着用しない)

申込方法 各公民館やエキサイト広場にある申込書に必要事項を記入の上、スポーツ振興室(エキサイト広場内)に申し込む

申込締切 9月18日(日)

午後5時

回 スポーツ振興室

(☎65・5592)



集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを習うことができます。

日時 5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土)午前9時30分～11時30分※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、福祉こども課まで申請書を提出してください。申請書は市ホームページからダウンロードするか福祉こども課まで取りに来てください。郵送でも受け付けています

回 福祉こども課(☎64・5142) 大野市母子寡婦福祉連合会(☎65・0360)



児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談や療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時：随時開催 前9～後4

♥平谷医師相談(要申込)

日時：1日(火)後2～5

回 児童デイサービスセンター(結とびあ内☎65・8535)

回 教育総務課(☎64・4827)、健康長寿課(☎65・7333)



青少年悩みごと相談
(ヤングテレホン)

☎66・1006

奥越青少年愛護センター
(市役所内)

教育・いじめ
なんでも相談

☎0120・117415
または
☎66・7717

適応指導教室
(青少年教育センター)

子ども救急医療相談
(月～土は後7～翌前9、
日祝は前9～翌前9)

☎#8000(短縮ダイヤル)
または
☎0776・25・9955

大野市いじめメール相談 (市内小・中学生のためにいじめのメール相談です。身近な人に相談できない場合は、メールをしてください。)

✉ soudan@ace.ocn.ne.jp

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールVioで、定休日を除く毎日開いています。(前10～後6)
【定休日】2日(水)・16日(火)・Vio定休日 ☎66・3775

♪ママリフレッシュ講座～ハンドメイド「宝石せっけん作り」
※要予約(1組2個作ります)

日時：5日(土)前10:30～11:30

場所：ちっく・たっく(Vio内)

講師：Moku★Mokuさん

参加料：500円

持ち物：大きめのハンカチ、飲み物

♪リトミック ※要予約

日時：24日(金)前10:30～11:30

場所：ちっく・たっく(Vio内)

講師：辻由記子さん

(フルート奏者)

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談 ※母子手帳を持参してください ※要予約

日時：15日(火)前10～11:30

場所：ちっく・たっく(Vio内)

内容：今月のお話「子どもの下痢、嘔吐、胃腸炎」

講師：福井高等学校 衛生看護科

教員 藤井千代美さん



SDGs目標 No.3.すべての人に健康と福祉を

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人なら、どなたでも利用できます。

令和2年度から、月2回 土曜日半日開きます。(第1・第3土曜日)※変更になる場合あり

回 地域子育て支援センター(結とびあ内) ☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)

対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週月～金前9～後4(5日(土)と19日(土)前9～正午)

場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)

≪主な行事≫

【ままヨガ】1日(火)前11～

【パネルシアター】3日(木)前11～

【紙芝居】7日(月)前11～

【絵本】10日(木)前11～

【はさみでちよぎちよぎ】14日(土)前9～※敬老の日のプレゼント作り(要申込)

【おひさま広場】17日(金)前10～11:30

【誕生会】24日(木)前10:30～※誕生児は要申込

【ふれあい遊び】28日(月)前11～

☆育児相談(電話・面接・メールで受け付けています)

日時：毎週月～金前9～後5(5日(土)と19日(土)前9～正午)

場所：地域子育て支援センター(結とびあ内)

◎行事が変更になる場合があります。最新の情報は、大野市のホームページで確認してください

保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)

日時：1日(火)、15日(火)前9:30～11

場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)※要申込(各園3組まで)

☆民間保育所開放 ※見学前に保育所に要申込

いとよ保育園 毎週月(金)前9:30～11

23日(木)前9:30～11

☆認定こども園開放

いなやまこども園 毎週月(金)前9:30～11(要申込)

なないろ広場 今月はありません

いなほこども園 毎週月(金)前9:30～11

なないろ広場 7日(月)前10～11

※すきな遊び・子育て相談(保育教諭)

(1週間前までに要申込)

大野幼稚園 毎週月(金)前9:30～11:30

きらきらClub 毎週月(金)前9:30～11:30

※29日(火)はありません

※親子ふれあい遊び・絵の具遊び・絵本の読み聞かせ・子育て相談(保育心理士)

園見学会 29日(火)前9:30～11:30

※お店屋さんごっこなど

開成こども園 毎週月(金)前9:30～11

上庄こども園 毎週月(金)前9:30～11

ころころ広場 3日(木)前9:30～11

亀山こども園 毎週月(金)前9:30～11

かめさん広場 今月はありません

篠座こども園 毎週月(金)前9:30～11

子育て広場 16日(木)前10～※戶外遊び(要申込)

誓念寺こども園 毎週月(金)前9:30～11

なかよし広場 10日(木)前9:30～正午

26日(土)前9:30～11

誓念寺中野こども園 毎週月(金)前9:30～11

なかよし広場 3日(木)前9:30～正午

26日(土)前9:30～11



◎祝日・休日の場合を除く。詳しい内容は、各園に問い合わせてください

ふるさと大野今昔物語



こども郵便局(昭和33年撮影)
旧西谷村、巢原小中学校・熊河分校の「こども郵便局」の様子です。当時は貯金奨励と社会教育を目的として、多くの学校が「こども郵便局」に取り組んでいました。

(提供者：長谷川郁子さん)



蕨生小体育大会(昭和25年撮影)
蕨生小学校の体育大会で、女子児童が徒競走をしています。ゴール直前、ハチマキをした裸足の児童たちが互いに負けじと全力で駆けています。

(提供者：川縁功さん)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習課 (☎65・5590)

図書館臨時休館のお知らせ

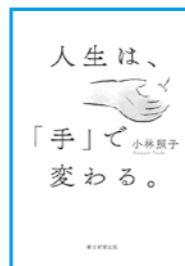
☎ 図書館 (☎65・5500)

くじょう 燻蒸作業を行うため図書館を休館します。休館中はブックポストへの本の返却はできません。

休館期間 9月20日(日)～22日(火)秋分の日

みんなの図書館

読書のススメ



「人生は、手」で変わる。
小林照子 著
朝日新聞出版

著者は、化粧品メーカーのコーサーで女性初の取締役になりました。その後起業し、夢であった「メーキャップアーティスト」として80歳を超えた現在も活動を続けています。長い人生を生きてきた中で「新しい人生を切りひらく手」と「切り離すべきものを手放す手」を大事にし、手で人の心を豊かにするとともに、自らの人生をつかみとってきました。

本書では、そんな著者が大切にしている習慣や考え方を余すことなく紹介しています。人生を自分自身のペースで前に進んでいくためのヒントを与えてくれる1冊です。

新着図書

フンフィクション
コロナ・ショックは世界をどう変えるか(クラステフ)▼いま、子どもの本が売れる理由(飯田一史)▼海を渡ったスキヤキサリバン▼名城の石垣図鑑▼超一流でできる大人の語彙(力安田正)
フィクション
陽眠る(上田秀人)▼オフマイク(今野敏)▼音に聞く(高尾長良)▼食王(榆周平)▼いちねんかん(富中恵)

児童書

ハクトウワシ(前川貴行)▼はじめての子どもマナーずかん▼希望、きこえる? (樂谷明子)▼スイマー(高田由紀子)▼つなげ! アヒルのバトン(麦野圭)
絵本
ふーってして(松田奈那子)▼わっしょい(やじますみ)▼はつめいたい(オギルヴィー)▼こうまのマハバット(市川里美)▼やとのいえ(八尾慶次)

職業訓練センター 各種講座案内

各講座の締切日以降のキャンセルは、受講料が掛かります ☎ 職業訓練センター (☎65・6840)

◆職場に生かすメンタルケア研修

人にはストレスを乗り越える力がもともと備わっていて、その力は何歳になっても発揮できます。心理療法理論をベースに、ストレスを乗り越えるためのメンタルケアの方法を学びます。職場でのストレスを減らし、心地よく仕事ができるように生かしてみませんか。

日時 9月18日(日) ①午前9時～正午、②午後6時～9時※①、②ともに内容は同じ

講師 三浦なお子さん

受講料 3000円

締切 9月10日(日)

◆書道講座(細字)1

ビジネスシーンや日常生活に活用できる、冠婚葬祭での熨斗の記入や記帳のコツのほか、好印象な「美文字」を習得します。

日程 10月1日～12月3日の(日) (全10回)

時間 午前9時～10時30分

講師 石原哇華さん

定員 10人

受講料 7500円

持ち物 小筆(習字道具一式)または筆ペン、下敷き

締切 9月17日(日)

◆書道講座(細字)2

初心者向けの1時間のコースです。ビジネスシーンや日常生活に活用できる、冠婚葬祭での熨斗の記入や記帳のコツのほか、好印象な「美文字」を習得します。

日程 10月1日～12月3日の(日) (全10回)

時間 午前10時40分～11時40分

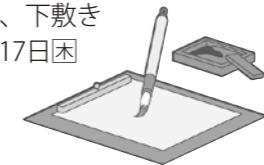
講師 石原哇華さん

定員 10人

受講料 6000円

持ち物 小筆(習字道具一式)または筆ペン、下敷き

締切 9月17日(日)



◆介護現場に役立つアンガーマネジメント講座～怒りを手放しましょう～

上手に怒る、伝える、福祉現場で求められる感情コントロール。上司や同僚とうまく関わる方法、家族と仕事の両立、怒りの基礎知識と怒りのコントロールを身に付ける「アンガーマネジメント」について学びます。

日時 10月2日(日)午後7時～9時

講師 加藤裕美さん

受講料 1500円

締切 9月18日(日)

◆エクセル応用Office2019

関数の使い方など、エクセルの応用的な機能を学びます。

日程 10月8日～11月12日の(日) (11月3日は休み) (全10回)

時間 午前10時～正午

講師 中狭清次さん

受講料 1万円

締切 9月24日(日)

その他 テキスト代は2200円

令和2年度 奥越地区「おいしいお米コンテスト」参加者募集!!

米の食味の向上と生産者の意欲の高揚を目指して「おいしいお米コンテスト」を開催します。丹精を込めて育てた自慢のお米を出品してみませんか。

参加条件 以下の全ての条件を満たすこと

- ・奥越地区の米生産者または米を生産する農業法人
- ・エコファーマーに認定された生産者
- ・直播または5月10日以降の適期田植えを行っていること

部門 ①一般部門
②特別栽培部門(JA S有機栽培を含む)

表彰 最優秀賞 各部門1点
優秀賞 各部門1点
優良賞 各部門2点

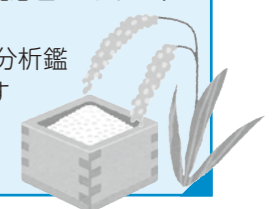
募集期間 9月10日(日)まで

応募方法 JA各支店、市農業林業振興課、県奥越農林総合事務所農業経営支援部のいずれかに参加申込書を提出 ※参加申込書は各提出先窓口にあります

主催 奥越農業振興協会

その他 表彰者のお米は、米・食味分析鑑定コンクール国際大会に出品します

☎ 農業林業振興課 (☎64・4818)



大野市地下水対策審議会委員を募集します

地下水対策審議会では地下水の保全や合理的な利用方法などを審議します。市の貴重な資源である地下水の保全に市民の皆さんの意見を反映するため、公募委員を募集します。特に女性の皆さんの積極的な応募をお願いします。

募集人数 2人程度

対象 市内在住の20歳以上で、地下水に関心がある人

任期 委嘱の日から2年間

会議日程 年に2回程度、原則として平日の昼間に開催予定

応募方法 地下水について日頃感じていることを400字程度にまとめ、履歴書と一緒に持参か郵送、また

は電子メールで送る(様式は任意)

提出先 湧水再生対策室

締切 9月18日(日)午後5時必着

☎ 湧水再生対策室(越前おおのの水のがっこう内) (☎64・4813)

電子メール yusui@city.fukui-ono.lg.jp
〒912-0083 明倫町3-42



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は
秘書広報室まで ☎64・4825

全日本剣道連盟少年剣道教育奨励賞を受賞

大野市剣道教室



8月上旬、蒸し暑さが漂う剣道場を道着で走る子どもたちの姿がありました。「暑い、暑い」と言いながらも教室の仲間と笑顔で走る子どもたち。

しかし、メンバーが揃い練習が始まると、それまでのにぎやかな空気が一変、道場内には緊張感が広がり、子どもたちは真剣なまなざしで竹刀を振っていました。

市内で30年以上活動を続ける大野市剣道教室は、昨年、これまでの競技人口拡大への功績が認められ全日本剣道連盟少年剣道教育奨励賞を受賞しました。

「勝ち負けよりも、今ある自分の実力をしっかりと発揮できるように頑張って欲しいと思っています。そのため、技術的なことよりも、大きな声であいさつすることや感謝の気持ちを忘れないことなどを指導の基本にしています。それが今回の奨励賞受賞につながったと思います」と話すのは教室の代表である金森三喜夫さんです。

同教室では現在、小学1年生

から中学2年生までの男女18人で、毎週火曜と金曜の夜に練習しています。

通常であれば2時間ほど汗を流すのですが、現在は新型コロナウイルス感染症対策の一環で1時間半ほどに時間を短縮して練習しています。3月末から6月中旬までの間は練習はもちろん、教室を卒業する子どもたちの送別会も開催できないなど、大きな影響を受けたと金森さんは言います。

教室の子どもたちも練習が再開するのを待ち望んでいたようで、キャプテンを務める小学6年生の与保田爽丞さんは「教室のみんなと会えるのが楽しみのひとつです。教室では年齢に関係なくみんなが仲良く練習しています」と話してくれました。

剣道は競技人口が多く、幅広い世代に親しまれています。県内でも、武道の中では最も多い競技人口を有しています。

そんな剣道の魅力について金森さんは「普段の生活の動きが競技につながりにくいので上達

に時間はかかりますが、年齢を重ねてもできる生涯スポーツと言えます。また、剣道を通じて知り合った仲間とのつながりは貴重な財産です」と話してくれました。



広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円 / 2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎64・4825)

こんにちは

実は、大学卒業後に勝山市の小原地区で生活していたことがあり、そのときに大野市にも何度か足を運んでいました。

大野市には越前大野城や武家屋敷などの文化面、酒蔵や味噌醤油蔵などの産業面、九頭竜湖や刈込池、スキー場などの自然面と、多くの魅力的な素材があったことを思い出し、大野市で活動することを決めました。

ー海外での生活経験があるそうですね

大学在学時代、短期の国際ボランティアでモンゴルなどに行き、植林活動の手伝いなどを行いました。

また、大学卒業後にはワーキングホリデーでオーストラリアに滞在し、農場で働いたり、語学学校に通って英語を学んだりした経験もあります。

これまでに約20カ国を訪れました。

ー今後の目標を教えてください

今は新型コロナウイルスの影響で海外からの観光客が大きく減っていますが、コロナ禍が落ち着けば、また外国人観光客が戻ってくると思います。北陸新幹線によってさらに外国人観光客が増えることも期待できます。

そのときに大野市に観光客を呼び込めるよう、大野市が持つ魅力を生かして観光商品の開発ができればと考えています。そのためにも今は時間をかけて市内の色々な場所を巡り、何があるのかを再確認したいと考えています。

また、地域おこし協力隊の任期終了後には観光分野で起業したいと考えていますので、その土台作りとして、多くの方とつながりを作っていきたいと思っています。

海外経験豊富な地域おこし協力隊員

経験を生かして海外から観光客を呼び込みたい



鷲尾 貴志さん (中挟3丁目・31歳)

神戸市出身の鷲尾貴志さんは、8月に大野市の地域おこし協力隊に着任しました。現在は観光協会に勤務し、観光商品の開発に取り組んでいます。鷲尾さんに、大野市に来ることになったきっかけや今後の目標などを聞きました。

ー地域おこし協力隊になったきっかけは

大野市に来る前は、京都市でホテルのフロントマンとして働いていました。海外からのお客様も多く、やりがいのある仕事でしたが、経験を積むにつれ「観光素材を作って人を呼び込む」という観光の根本的な部分に携わりたい、という思いが強くなっていきました。

そんなときに、大野市が観光分野で地域おこし協力隊を募集していることを知り、思い切って応募しました。

ーなぜ大野市を選びましたか

ホテルマンをやっていた頃、外国人の宿泊客に、京都の前後の立ち寄り場所をよく尋ねていました。その答えとして東京、大阪に次いで多かったのが金沢でした。

将来的に北陸新幹線が関西まで開通すると、関西と金沢との人の流れがますます増えると思います。

そのため、関西から金沢までのルート上で観光の魅力があるところで活動したいと考えていました。

広告



大野市社会福祉協議会の齊藤会長(左)と郡上市社会福祉協議会の石神会長(右)

県境を越えて災害時の支援を！ 大野・郡上の社会福祉協議会が協定を締結

7月29日、大野市社会福祉協議会と岐阜県の郡上市社会福祉協議会が、「災害ボランティアセンター相互応援協定」を締結しました。

両社会福祉協議会では、大規模災害が発生した際に、応援の要請を待たずに独自の判断で職員を現地に派遣し、ボランティアを受け入れるセンターの設置や運営支援に当たります。

県内の社会福祉協議会が、県境を越えてボランティアセンターに関する協定を結ぶのは初めての事です。

協定書に署名した大野市社会福祉協議会の齊藤康文会長は、「災害発生直後から相互支援が可能になる。ボランティアスタッフの確保や物資調達など、お互いが持つノウハウを生かしたい」と話していました。

みんながすまいるチーム下庄！！ 校舎を飾った似顔絵がポスターに

7月30日、下庄小学校で行われた児童集会で、児童の似顔絵を使って制作したポスターが披露されました。

似顔絵は、コロナ禍による休校中に児童が描き、校舎の窓に掲示されたものです。学校が再開し、「学校に来てみんなでできること」や「仲間と協力すればどんなこともできる」ということに挑戦しようと、全校児童293人を12の縦割り班に分け、各班でポスターを制作しました。

ポスターには似顔絵のほか、「協力」や「きずな」など各班の目標が書かれていて、各クラスが1文字ずつ色紙を貼って作った「みんながすまいるチーム下庄！！」の児童会目標も一緒に掲示されています。

この日の集会では、ポスター制作中や完成後の思いが全校児童によるフリートーク形式で発表され、「班の絆や団結力が深まった」「達成感があつた」などの声が上がっていました。



地域おこし協力隊に着任した鷲尾さん(左)と三浦さん(右)

観光プロデュースと空き家利活用 2つの分野で地域おこし協力隊が着任

7月31日、新たに地域おこし協力隊に着任した、神戸市出身の鷲尾貴志さんと、福岡市出身の三浦紋人さんの委嘱式を行いました。鷲尾さんは観光プロデュース、三浦さんは空き家の利活用促進に取り組みます。

鷲尾さんは「大野市は自然や食などの観光資源があって発展の可能性を秘めている」と話してくれました。

また、日吉町にある関西大学のまちづくり研究拠点「横町スタジオ」で平成30年から生活していた三浦さんは「自分が空き家に住んできた経験や建築を学んできた経験を生かして活動していきたい」と意気込みを語ってくれました。

名水のシンボルをちょうちんでライトアップ 水面にも幻想的な光

8月1日の水の日に合わせて、御清水をちょうちんの明かりで照らすライトアップ事業がスタートしました。

8月は、平成27年に当時の有終西小学校4年生が制作した、カップのイラストや「日本一おいしい水」などの文字が書かれたちょうちん15個と、水色のちょうちん100個が御清水を彩ります。

7月31日夜には、ちょうちんを作った現在中学3年生の9人が御清水に集まり、点灯式を行いました。

点灯式に参加した陽明中学校の井上鈴菜さんは「たくさんの人に見てもらい、大野の良さを知ってほしい」と話してくれました。

ライトアップは9月末までで、9月1日からは写真映えするカラフルなちょうちんが登場します。



川の流れに身を任せ 3年ぶりに木瓜川ダックレース開催

8月9日、下庄地区で活動する青年団体「しもプロ」主催の木瓜川ダックレースが3年ぶりに開催されました。

当日は350羽のアヒルのおもちゃ“ダック”が三角公園をスタート、約1km先のゴールを目指しました。

ゴール後は、上位入賞したダックの所有者に景品がプレゼントされ、景品を手にした人たちは喜びの声を上げていました。

レースの1週間前には、下庄地区の人などが参加して木瓜川のクリーンアップ作戦が行われ、ダックたちは綺麗になった木瓜川の流れに身を任せていました。



青空のもと広大な九頭竜湖で カヌーを満喫

8月10日、九頭竜湖で市内小学生を対象としたB&G小学生カヌー体験教室が開催されました。

参加した子どもたちは、これまでに4回、B&G海洋センターのプールでカヌーの漕ぎ方や転覆時の対処方法などを学んできました。

この日は、プールを飛び出し九頭竜の豊かな自然の中で、カヌーでのツーリングを満喫しました。

気温30度を超える真夏の日差しが照りつける中、子どもたちは「天気がよくて気持ちよかった」「楽しかった」などと話し、いつもより短い夏休みを楽しんでいました。

60th anniversary



JR越美北線



JR越美北線は今年の12月15日で還暦を迎えます。本連載では越美北線のおゆみを振り返ります。

越美北線開業 60周年記念

第7回 越美北線を襲った福井豪雨

♪線路は続けよ
いつまでも

●橋やレールが流される

平成16年7月18日。県内嶺北地方はかつて経験したことのない猛烈な雨に見舞われました。足羽川堤防が決壊するなど、福井豪雨のすさまじさを物語る光景がいたるところで見られました。

本市でも住宅の浸水や水田冠水が発生しましたが、市民に大きな衝撃を与えたのは越美北線への甚大な被害でした。

足羽川に架かる7本の鉄橋のうち5本が流されたほか、レールや枕木の基礎となる部分が19カ所で流失するなど、壊滅的な被害が生じたのです。被害状況を目の当たりにした市民の中には、復旧にどれだけの時間を要するのか不安に思った人もいたのではないのでしょうか。

●代行バスで通勤通学の足を確保

豪雨発生翌日は全線運休となりましたが、通勤や通学の足を確保するため、豪雨発生から2日後には越前大野・九頭竜湖間が始発から運行を再開し、越前大野・福井間はバスによる代行輸送が始まりました。

その後、沿線市町村や県が越美北線の全線復旧と被害の少なかった区間の運転再開をJRに要請した結果、福井豪雨から55日ぶりとなる9月11日に福井・一乗谷間、美山・越前大野間の鉄道運行が再開され、美山・越前東郷間は代行バスが運行されることとなりました。

●県とJRが復旧へ向けて基本合意

深刻な被害を受けた一乗谷・美山間の復旧には、今後の豪雨被害を防ぐための足羽川の河川改修が必要でした。

県とJRが協議を重ねた結果、平成17年2月16日には復旧に向けた基本合意を締結し、互いに協力して取り組むことなどを確認しました。



豪雨被害を受けた鉄橋

市民のうごき

令和2年8月1日現在(前月比)

世帯数	1万1752世帯 (-12世帯)
人口	3万2486人 (-43人)
〈男〉	1万5530人 (-22人)
〈女〉	1万6956人 (-21人)

◆7月中の内訳

転入	25人	出生	22人
転出	50人	死亡	40人

今月のスナック



カラフハな
水まんじゅう

編集後記

長い梅雨が明けたと思っただけ、連日30度を超える猛暑。マスクが欠かせない今年の夏は、例年以上に暑く感じます。夏を代表する菓子、「水まんじゅう」。透明感があって、見ているだけで涼しげな気分になります。これだけ暑いと食べ物にまで涼を求めてしまいますね。

まだまだ暑い日が続きますので、皆さんも体調管理にはくれぐれもお気を付けて。



今を去る約八百年前、京の都は打ち続く天災に見舞われていた。大火災、竜巻、大地震による飢餓の後には疫病

が蔓延していた。左京だけでも四万人余りの死者が道端に打ち捨てられていたという▼多感な二十代で、約十年の間続いたこれらの災害に遭遇したのが、若き日の鴨長明であった。五十代を過ぎてから書き始めた『方丈記』の冒頭が、おなじみの「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず」である▼古典の三大随筆に数えられる『方丈記』であるが、当時の天災の状況を示す災害文学としても貴重なものであり、現代にも相通じる要素が見受けられて興味深い▼賀茂神社の社家につながる名家として生まれ育った長明であったが、父の死後、権力闘争に巻き込まれ、父の跡を継ぐこともかなわず、大きな挫折を味わい隠遁の道を選ぶのである▼『方丈記』という「無常観」につらぬかれた随筆という印象だが、決して感傷的なものではなく、長明は、実体験から無常という現実を、前向きに受けとめながら、挫折の中から立ち上がっていく強さも主張している▼古典といふと、ハードルが高く気楽に手にとるのがためらわれる印象だが、親しみやすい現代語訳も数多く出版されている。新型コロナ禍で、外出もままならない秋の夜長、古典に触れてみるのも一興か。(K・K)